

株式会社ワークマン

証券コード7564

第39期報告書

2019.4.1～2020.3.31



WORKMAN

WORKMAN *Plus* +

株主の皆様へ



“より良いものを より安く” ワークマンの一層の発展をめざします

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

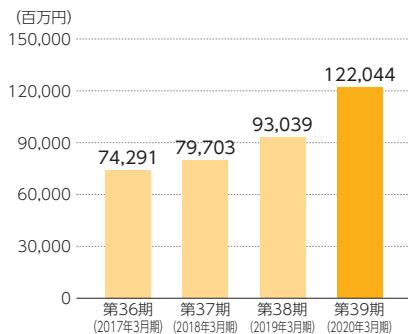
ここに、当社第39期報告書をお手許にお届けするにあたり一言ご挨拶申し上げます。

「機能」重視の商品開発に確信

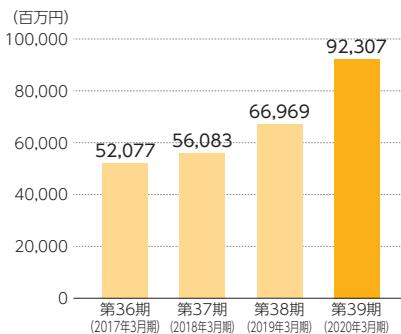
当事業年度はワークマンプラスの躍進のもと好調に推移し、売上・客数ともに大きく伸長しました。平日は主婦やご高齢のお客様、土日は家族連れのお客様が増えました。また、年間を通じてメディア、SNS等でワークマンの注目度が高まり、日経トレンディ「2019年ヒット商品ランキングベスト30」で第1位を獲得、SNSでは「ワークマン女子」という言葉が検索ランキングで上位になることもありました。これらの情報発信により想定外のヒット商品が多く生まれ、「FieldCore」、 「Find-Out」、 「AEGIS」を中心にキャンプや釣り、バイクなどアウトドア利用として大変人気となりました。いずれもワークマンがこだわってきた「機能性」に優れた商品であり、プロが現場で使える「機能性」が一般のお客様に評価されていると考えております。

業績の推移

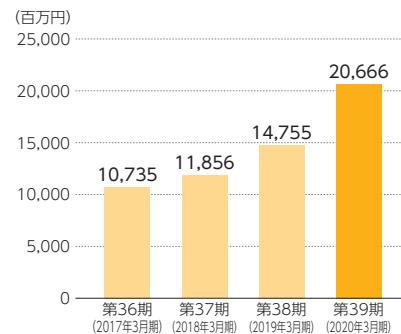
チェーン全店売上高



営業総収入



経常利益



また、EDLP（エブリディ・ロー・プライス）政策もヒットの要因として挙げられます。どんなに機能的でおしゃれでも、ワークマンのプライスポイントを外さず、その中で最大限、何ができるのかを考え形にすることが大切になります。

注目を集めた商品を振り返ると、ワークマンのモノづくりは間違いはなかったと確信を得られました。当期より、実際に当社商品を使用しているインフルエンサーの方をアンバサダーとした商品開発を始めました。ワークマンとしては新たな挑戦ですが、消費者目線を取り入れながら、お客様にご満足いただける商品開発を買い進めたいと考えております。

急成長に伴う課題改善にも対応

急成長に伴い、“加盟店の在庫負担の増加”や“店舗スタッフの不足”など課題も見えてきました。

在庫負担増に対しては、生産管理グループが商品入荷計画の改善に取り組んでおります。また、機能やテイストが重複する商品も増えておりますので、商品企画部門と販売部門が生産アイテムの調整を行ってまいります。

人手不足は社会全体の深刻な問題となっております。ワークマンの店舗も同様で、本部としましては、オフィシャルサイトを經由してパート応募ができる仕組みを整え

るなど採用支援を強化しております。また、人気商品を中心にオンラインストアで店舗の在庫確認、注文ができる店舗受取通販「Click&Collect」型の新サイトを開設し、店舗へのお問い合わせ等を軽減しながら販売を強化してまいります。

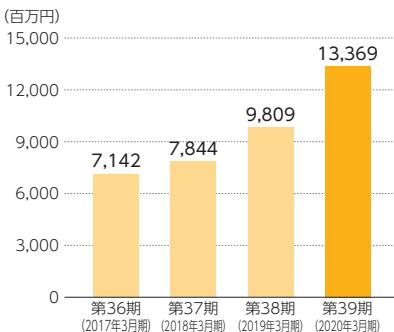
店舗運営の効率化と合わせて法人営業にも取り組んでまいります。法人向け「G-Next」商品は、①在庫保証 ②価格保証 ③長期継続保証を謳い、他社に負けない競争力のある商品になります。法人営業は確実に売上をプラスオンできる戦略となりますので、継続して取り組み、個店売上2億円達成をめざしてまいります。

売上、客数ともに好調に推移してきましたが、まだまだワークマンをご利用したことがないお客様はたくさんいらっしゃいます。今後も商品力の強化と広報戦略による認知度アップに努め、まずは一度、ご来店いただくことをめざします。そして、加盟店ではフレンドリーサービスを強化して、2度3度と来なくなる居心地の良い店舗づくりを進め、加盟店と本部が一体となって、ワークマンの一層の発展をめざしていきたくと考えております。

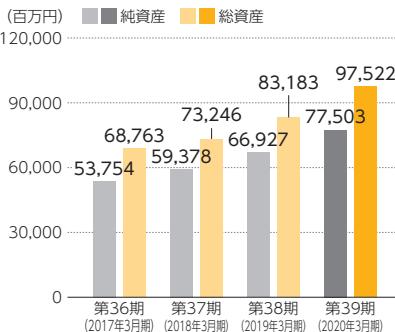
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

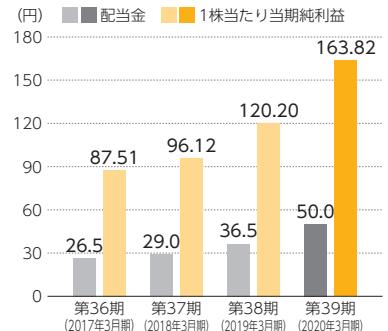
当期純利益



総資産・純資産



配当金・1株当たり当期純利益



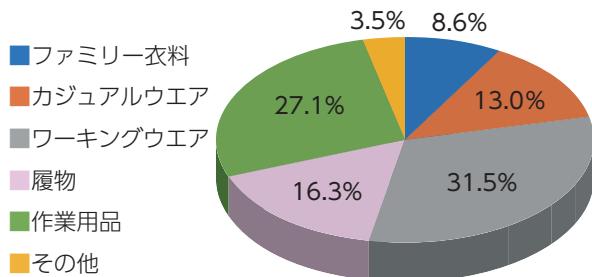
(注) 2019年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、配当金・1株当たり当期純利益は当該株式分割が第36期の期首に行われたと仮定して算出しております。

販売状況

チェーン全店商品別売上高

1,220億44百万円

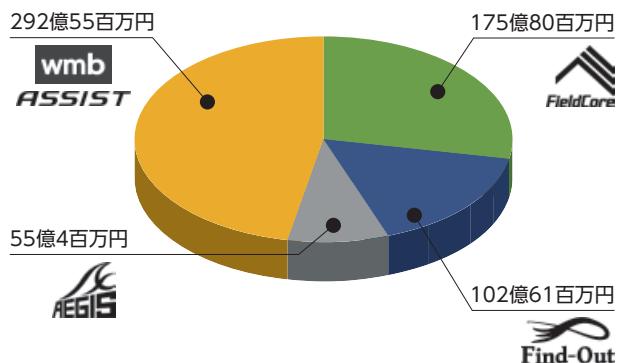
売上構成比



プライベートブランド商品売上高

626億3百万円

販売金額



Information

FieldCore（ワーク&アウトドア）・Find-Out（ワーク&スポーツ）・AEGIS（高機能レインウエア）主要3ブランドで客層の拡大、他社との差別化を図り、売上高を大幅に伸ばしました。これからも「高機能×低価格」を基準にすべてのお客様にご満足いただける製品を開発します。



DIAMAGIC DIRECT
防風防寒ジャンパー



エアロストレッチ
クライミングパンツ



冷感リフレクティブ
半袖Tシャツ



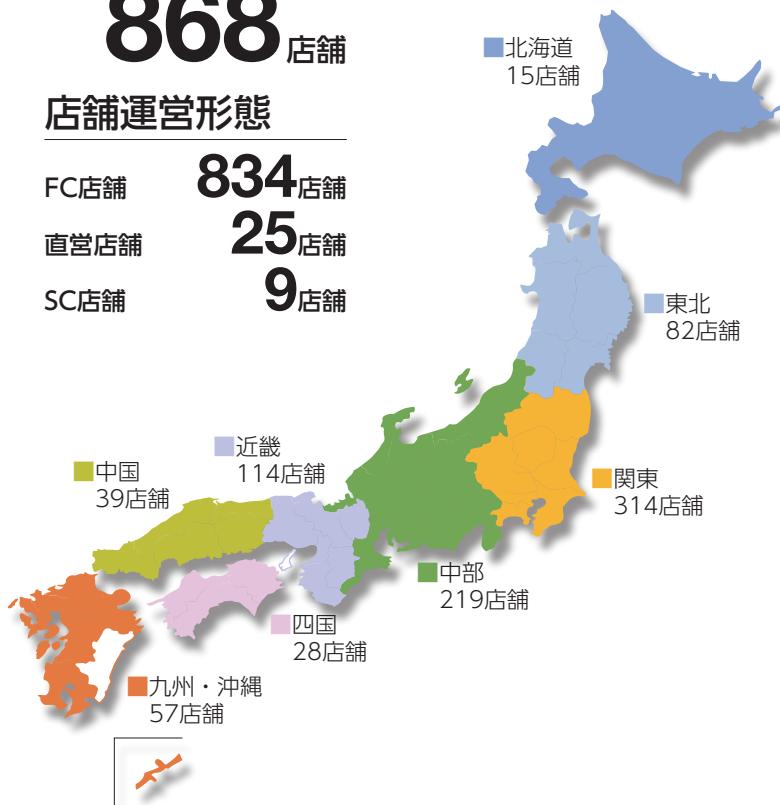
防寒レインジャケット
PERFECT

46都道府県下

868 店舗

店舗運営形態

FC店舗 **834** 店舗
 直営店舗 **25** 店舗
 SC店舗 **9** 店舗



ワークマン
693
 店舗



ワークマン
 プラス
166
 店舗



ショッピング
 センター
9
 店舗



Information

2025年1,000店舗体制をめざします。

- 新規出店36店舗、スクラップ&ビルド6店舗はすべてワークマンプラス
- 既存ワークマンからワークマンプラスへの改装転換121店舗
- 人口の多いエリアを中心にドミナント強化

トピックス

■秋冬新製品発表会『過酷ファッションショー』

新宿ルミネ・ゼロにてメディア、インフルエンサー向け新製品発表会で、ワークマンが自信をもって提供する「機能性」をアピールするため、雨や雪、暴風など過酷な環境を再現した『過酷ファッションショー』を開催しました。この様子がTV13番組、Web掲載145媒体で紹介され、知名度向上による客層、売上拡大に大きく貢献しました。



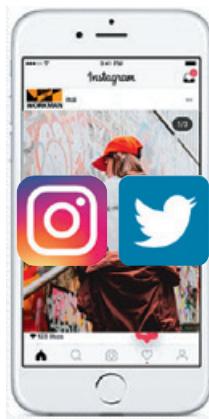
■日経トレンドィ2019年 ヒット商品ランキング第1位

低価格・高機能ウェアの新たな市場を開拓したことや、作業服ブランドを女性が着るといふ影響力、同じ商品を見せ方を変えて販路を広げたマーケティングが評価され日経トレンドィ2019年ヒット商品ランキング『第1位』に選出されました。



■SNSワークマン公式アカウント開設

テレビCMや折込チラシでは浸透しにくかった若年層とのSNS上でのコミュニケーションを図り、ワークマンプラスやアスレジャー向け3ブランド (FieldCore・Find-Out・AEGIS) の認知度向上を図りました。



● 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前事業年度	当事業年度
	2019年3月31日現在	2020年3月31日現在
資産の部		
流動資産	61,596	73,764
現金及び預金	44,220	45,240
加盟店貸勘定	8,989	13,674
商品	7,198	13,660
その他	1,189	1,190
固定資産	21,586	23,757
有形固定資産	15,192	16,968
無形固定資産	266	455
投資その他の資産	6,127	6,333
資産合計	83,183	97,522
負債の部		
流動負債	13,281	16,905
買掛金	3,437	3,786
短期借入金	1,350	1,350
未払法人税等	3,291	4,721
その他	5,203	7,048
固定負債	2,975	3,113
負債合計	16,256	20,019
純資産の部		
株主資本	66,876	77,266
評価・換算差額等	50	236
純資産合計	66,927	77,503
負債・純資産合計	83,183	97,522

● 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前事業年度	当事業年度
	自 2018年4月 1 日 至 2019年3月31日	自 2019年4月 1 日 至 2020年3月31日
営業総収入	66,969	92,307
売上高	49,762	68,481
加盟店からの収入	13,860	20,010
その他の営業収入	3,346	3,815
売上原価	41,770	57,923
販売費及び一般管理費	11,672	15,214
営業利益	13,526	19,170
営業外収益	1,287	1,554
営業外費用	58	58
経常利益	14,755	20,666
特別利益	—	2
特別損失	26	573
税引前当期純利益	14,728	20,095
法人税等	4,918	6,726
当期純利益	9,809	13,369

● キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前事業年度	当事業年度
	自 2018年4月 1 日 至 2019年3月31日	自 2019年4月 1 日 至 2020年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,657	6,689
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,638	4,423
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,473	△3,093
現金及び現金同等物の増減額	1,546	8,020
現金及び現金同等物の期首残高	18,674	20,220
現金及び現金同等物の期末残高	20,220	28,240

■会社の概要 (2020年3月31日現在)

商号 株式会社ワークマン
設立 1979年11月30日
本社 群馬県伊勢崎市柴町1732番地
資本金 1,622,718,300円
従業員数 305名
事業内容 フランチャイズシステムによる作業服
及び作業関連用品の専門店チェーン

■役員 (2020年6月26日現在)

代表取締役社長 小濱 英之
専務取締役 土屋 哲雄
取締役 飯塚 幸孝
常勤監査役 長谷川 浩
監査役 新井 俊夫
監査役 堀口 均

(注) 監査役新井俊夫氏及び堀口均氏は、社外監査役であります。

■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
定時株主総会の基準日	毎年3月31日
配当基準日	毎年3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324フリーダイヤル (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
お問い合わせ先	日本経済新聞 当社ホームページで、会社案内、IR情報などを掲載しております。 https://www.workman.co.jp/
公告方法 ホームページのご案内	

ご注意

- 証券会社等に口座をお持ちの場合、住所変更や買取請求等株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)、下記のお取扱店にてお取次いたします。
なお、支払明細の発行に関するお手続きにつきましては、みずほ信託銀行の上記連絡先にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、下記のお取扱店またはみずほ銀行本店及び全国各支店でもお取り扱いいたします。
ただし、みずほ証券ではお取次のみとなります。

〔お取扱店〕

みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店
プラネットブース (みずほ銀行内の店舗)